

女性が輝く社会の実現のために

お茶の水女子大学 × カルティエ シンポジウム

6月12日(水) 13:00-15:00

お茶の水女子大学 徽音堂

本講演会では、「心の豊かさ」を基盤として、女性が未来を切り開く、女性が働きがいを持てる社会を
女性自らが構築・実現するためには、どうすべきかを議論します。

輝かしい伝統、ブランド力、激動する社会や情勢を先取りしたクリエイティブ、
革新性に共に裏付けられ、社会へのコミットメントという価値観を共有する
カルティエとお茶の水女子大学のコラボレーションにご期待ください。

PROGRAM

13:00	開会の挨拶 及び 趣旨説明 お茶の水女子大学 理事、副学長 お茶の水女子大学 理事、副学長	佐々木泰子 氏(司会) 森田育男 氏
13:05	基調講演 宇宙飛行士	山崎直子 氏
13:20	インスピレーショントーク カルティエ ウーマンズ イニシアチブ アワード2019 受賞者 セイ グローバル CEO兼 共同創設者 カルティエ ウーマンズ イニシアチブ アワード2019 ファイナリスト スピカ テック CEO兼 共同創設者	チョ ヨンジョン 氏 レーヌ アパス 氏
13:45	質疑応答	
13:55	休憩	
14:10	プレジデント対談 お茶の水女子大学 学長 カルティエ ジャパン プレジデント & チーフ エグゼクティブ オフィサー モデレーター	室伏きみ子 氏 ヴェロニカ プラット ヴァン ティール 氏 篠田真貴子 氏
14:45	質疑応答	
14:55	閉会の辞 お茶の水女子大学 ジェンダー研究所 所長	石井クツ昌子 氏
15:00	終了	

SPEAKERS



山崎直子 氏 宇宙飛行士

1989年お茶の水女子大学附属高等学校卒。1996年東京大学大学院航空宇宙工学専攻修士課程を修了後、NASDA(宇宙開発事業団、現・宇宙航空研究開発機構/JAXA)に入社。日本実験棟「きぼう」の開発業務に携わる。1999年2月、NASDAよりISS(国際宇宙ステーション)に搭乗する日本人宇宙飛行士の候補者に選ばれ、同4月より基礎訓練に参加。2001年9月に宇宙飛行士として正式に認定される。2010年4月、スペースシャトルディスカバリー号による15日間のミッションに参加。ロードマスター(物資移送責任者)を務めたほかISSやスペースシャトルのロボットアームの操作などを担当。2011年8月にJAXAを退職後は、内閣府の宇宙政策委員会委員や大学客員教授などを務める。著書に「何とかなるさ!」(サンマーク出版)、「瑠璃色の星」(世界文化社)、「夢をつなぐ」(角川書店) などがある。



チョ ヨンジョン 氏 SAY Global CEO

リタイアした韓国のシニア層を韓国語の個人教師として育成し、世界中の韓国語学習者と結びつけるオールインワンオンラインプラットフォームを提供するスタートアップ、SAY Globalの共同創設者、CEO。2019年、カルティエ ウーマンズ イニシアチブ アワードを韓国から初めて受賞。また2人の共同創設者とともにソーシャルアントレプレナーシップ分野におけるForbes 30 Under 30 Asia 2019にも選出された。世界的に深刻な高齢化問題への解決策として、シニア層が活躍すると同時に世代と文化を超えたつながりを生むことのできるビジネスの立ち上げを決心。会社の成長につれて社会的使命感がさらに高まり、より多くの人々に影響を与えたいとの思いを強くする。起業する前にインベストメントバンカーとして培った分析力とインターパーソナルスキルが強み。2014年プリンストン大学卒業。



レーヌ アパス 氏 Spica tech

15年以上のゲーム業界での経験と11年の高等教育を経て、2008年に共同創設者と共にレバノンではインド系で初、中東系としても数少ないゲーム会社となるWixel Studiosを設立。世界市場をターゲットとする商品を製作するためにレバノンの2つの有名な投資家から資金調達を受ける。2014年、ゲーム業界における基本的かつ最重要課題である小中高生世代の教育を目的とするSpaica Tech Academyを設立。Wixel Studiosがサポートしゲームのエキスパートや教育者がけん引するこのプロジェクトでは、5歳以上大学生までの世代にイノベーション、サイエンス、テクノロジー、エンジニアリング、アート、数学を学ばせる方法のひとつとしてゲーム製作を教えている。レーヌはWixel Studiosを運営しながら、レバノンの著名な私立大学に通う優秀な学生への個人指導やアドバイスも行っている。数々の受賞歴に加え、2018年にはBLC Bank主催のBrilliant Lebanese Awardsファイナリストに選出されている。



室伏きみ子 氏 お茶の水女子大学 学長

1970年お茶の水女子大学理学部生物学科卒業。1972年同大学大学院理学研究科修士課程修了。1976年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了後、ニューヨーク市公衆衛生研究所研究員。医学博士。1983年お茶の水女子大学助手。講師、教授、理学部長、理事・副学長を経て2015年4月より現職。その間、ルイ・パスツール大学(仏、現・ストラスブール大学)客員教授、日本学術会議会員、株式会社プリヂェストン社外取締役、経済産業省・文部科学省・内閣府の審議会委員やNHK経営委員、国立研究開発法人日本医療研究開発機構監事などを歴任。フランス共和国教育功労勲章受章(同章は1808年ナポレオンにより創設された由緒ある章)。



ヴェロニカ プラット ヴァン ティール 氏 カルティエ ジャパン プレジデント & チーフ エグゼクティブ オフィサー

1996年パリのマネジメントスクールESCPヨーロッパを卒業。マーケティング&セールスの分野でキャリアをスタートし、その後コンサルティングの道に進む。2000年カルティエ入社、パリ本社オーガニゼーション部 プロジェクト コーディネーターとなる。2002年にはディレクターに昇進。様々なプロジェクトに携わったのち、カルティエUKのリテールディレクターを経て2014年来日。カルティエ ジャパン リテール本部長として営業の強化を図ると共に、新たな営業戦略を打ち出す。2017年2月よりカルティエ ジャパン プレジデント アンド チーフ エグゼクティブ オフィサー代理とリテール本部長を兼任。同年8月より現職。



篠田真貴子 氏

慶應義塾大学経済学部卒、米ペンシルバニア大ウォートン校MBA、ジョンズ・ホプキンス大国際関係論修士。日本長期信用銀行、マッキンゼー、ノバルティス、ネスレを経て、2008年10月に(株)ほほ日(旧・東京糸井重里事務所、2017年3月JASDAQ上場)に入社。2008年12月より2018年11月まで同社取締役CFO。現在は、充電中。「ALLIANCE アライアンス——人と企業が信頼で結ばれる新しい雇用」監訳。

カルティエについて

1847年に創業されたカルティエは、世界でも有数のラグジュアリーメゾンとして、卓越したファインジュエリー、ウォッチ、プレシャスオブジェの数々を制作してきました。こうしたカルティエの製品は世界中で約300店に及びカルティエ プティックで販売されています。

カルティエ ウーマンズ イニシアチブ アワードについて

カルティエ ウーマンズ イニシアチブ アワードは2006年にカルティエとINSEADビジネススクール、マッキンゼー・アンド・カンパニー、Women's Forum for the Economy and Society(女性のための経済・社会フォーラム、2016年まで)によって設立された。女性起業家が主導するプロジェクトを認知・支援し、奨励することを目的とする国際ビジネスプラン コンペティションです。7つの地域(中南米、北米、ヨーロッパ、サハラ以南のアフリカ、中東および北アフリカ、東アジア、南アジアおよびオセアニア)から各3名、計21名の女性起業家がファイナリストに選出されアワードを受賞します。2020年度のエントリー開始は2019年5月中旬から6月初旬を予定しています。<https://www.cartierwomensinitiative.com>